

INFO-HIRO-21

第469号 2019年3月15日
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

平成31年度弘前大学大学院人文社会科学部 市民カレッジ受講生募集のお知らせ

- ・受講資格
4年制大学を卒業した方
- ・受講料
1科目あたり11,500円
- ・青森教室の開講科目及び日時

	授業テーマ（科目名）	担当者	開講時間	申込締切日
前期	青森地域企業の経営戦略 （地域企業）	保田宗良 黄孝春 大倉邦夫 熊田憲	4/13（土）10：20～17：30 4/14（日）10：20～17：30 4/20（土）10：20～17：30 4/21（日）10：20～15：50	3/29（金）
	歴史から見た欧米地域 （欧米地域学）	奈蔵正之 中村武司 齋藤義彦 南修平	6/22（土）10：20～17：30 6/29（土）10：20～17：30 7/06（土）10：20～17：30 7/13（土）10：20～17：30	5/31（金）
後期	地域の経済と政策について 考える（地域経済）	大橋忠宏 細矢浩志 金目哲郎 児山正史	10/ 5（土）8：30～15：50 10/12（土）8：30～15：50 11/ 2（土）10：20～15：50 11/ 9（土）10：20～17：30	9/27（金）
	具体的に哲学すること （倫理学）	横地徳広 原克昭	10/12（土）10：00～17：50 10/13（日）10：00～17：50 10/19（土）10：00～17：50 10/20（日）10：00～17：50	9/27（金）

- ・会場
弘前大学青森サテライト教室（〒030-0813青森市松原2-1-3 地域戦略研究所 北日本新エネルギー研究部門内／棟方志功記念館の隣）

- ・ 申込方法
問い合わせ先に連絡してください。受講申込書などをお送りします。

- ・ 青森教室のシラバス及び弘前教室の詳細は、人文社会科学部ホームページ（市民カレッジ）をご覧ください。

<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/jinbun/web/daigakuin/sidenav/aomorisatellite.html>

- ・ 問い合わせ先
弘前大学人文社会科学部 総務グループ教務担当
TEL：0172-39-3941
E-mail：jm3941@hirosaki-u.ac.jp

**平成31年度弘前大学大学院
人文社会科学部市民カレッジ
受講生募集のお知らせ**

弘前大学大学院人文社会科学部は、地域社会の課題や国際社会の変化に対応できる専門職実務者の養成を目的として、社会人のみなさん、人文社会科学部市民カレッジの受講生を募集しています。

【市民カレッジの特徴】
○青森県内と弘前市内で大学院の授業科目を受講することができます。
○シラバスの大半が学修単位にカウントされます。
○学修の取得を目的とせず、知識・技能の習得を目的とする課程です。
○受講科目の修得後、大学院入学後、主修の専攻に振り替えることができます。
○大学院の基礎的な科目（共通科目・専攻科目・特設講義）を受講できます。
○4年制大学を卒業した方であれば、どなたでも受講できます。
○受講料は、半日1回、500円です（入学金・検定料は別途発生しません）。

【専攻教室の履修科目】
専攻室内で、主修科目・日履科目を中心に集中講義の形で開講します。平成31年度は、以下の授業科目を履修します。
-「専攻地域企業経営戦略」(地域企業)
-「国産食料・食文化の発展戦略」(食料産業)
-「地域の経済と政策について考える」(地域経済)
-「具体的に学ぶこと」(履修学)

【履修希望の履修科目】
弘前大学大学院修士課程Ⅱで、通常の大学院の授業科目を主修の大学院生と一緒に受講している方が対象になります。
大学院科目・専攻科目・特設講義から受講できます。
担当教員と相談の上、履修や主履修にも授業を受けることができます。

※開講日程、会場、開講科目の詳細は、ホームページ「弘前大学大学院人文社会科学部市民カレッジ」(<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/daigakuin/index.html>)をご覧ください。

【申し込み締切日】
各科目の締切日は要項表をご覧ください。

【申し込み先・問い合わせ先】
弘前大学人文社会科学部総務担当
TEL 0172-39-3941 FAX 0172-32-9349 Mail jm3941@hirosaki-u.ac.jp

平成30年度「原子力規制人材育成事業」先端放射線科学講演会 開催のお知らせ（再掲）

弘前大学大学院保健学研究科では、平成30年度原子力規制人材育成事業「原子力災害における放射線被ばく事故対応に向けた総合的人材育成プログラム」の一環として、先端放射線科学講演会を下記のとおり開催します。

1995年に設置されたカナダ保健省は、カナダの公衆衛生に関する行政、規制、業務を司る省庁であり、国民の健康の維持・改善に貢献しています。今回はカナダ保健省からルース・ウィルキンス先生をお招きし、ご講演いただけることになりました。カナダにおける細胞遺伝学的線量評価について知る良い機会となっております。

事前申込は不要ですので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

【演題】 Cytogenetic Biodosimetry in Canada
-Present and Future-
(カナダにおける細胞遺伝学的線量評価
-現在そして未来-)

【講師】 Dr. Ruth Wilkins (カナダ 保健省)

【日時】 平成31年3月27日 (水) 16:00~17:00

【場所】 保健学研究科大学院講義室1
(弘前市本町66-1)

【対象】 学生、大学院生、教職員 ※受講無料、申込不要

【お問い合わせ】 保健学研究科 総務グループ
TEL：0172-39-5518 (内線6901)
mail：misatoxun1220@hirosaki-u.ac.jp

平成三十年度 原子力規制人材育成事業 先端放射線科学講演会

**Cytogenetic Biodosimetry in Canada
-Present and Future-**

カナダにおける細胞遺伝学的線量評価
-現在そして未来-

Dr. Ruth Wilkins
Consumer and Clinical Radiation
Protection Bureau,
Health Canada

2019年3月27日 (水)
16:00~17:00
保健学研究科大学院講義室1
(弘前市本町66-1)

- 対象：学生、大学院生、教職員
- 受講無料、事前申込不要
- 英語での講演です

お問い合わせ：保健学研究科総務グループ
TEL：0172-39-5518 (内線6901)
mail：misatoxun1220@hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学研究・イノベーション推進機構 弘前大学創立70周年記念リレー学術講演会
「過去・現在・未来への創造」 第一回「音楽の魅力」開催のお知らせ（再掲）**

弘前大学における研究成果を専門外の方々にわかりやすく発信し、学術研究を通じた地域との交流と対話の場として、下記のとおり「弘前大学創立70周年記念リレー学術講演会 過去・現在・未

来への創造」を開催します。

研究成果だけではなく、その研究を志したきっかけや研究者自身の生き様にせまる内容を提供いたします。大学と地域、弘前と世界、過去と現在から未来へと紡ぐ意味を込めた、全5回からなるリレー形式での講演会です。

第一回の開催を記念して、本学教育学部の 和田 美亀雄 氏及び杉原 かおり 氏にオープニングコンサートを行っていただきます。

皆様の御参加をお待ちしております。

- 日 時：平成31年4月20日（土）14:00～15:30
- 会 場：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
（先着300名 ※要申込）
- 講 師：弘前大学教育学部教授 和田 美亀雄 氏
弘前大学教育学部教授 杉原 かおり 氏
- 演 題：第一回
「音楽の魅力 トロンボーンと声楽のコンサート」

■ 対 象：一般の方，教職員，学生

■ 申 込：団体名・所属・役職・氏名を記載の上，以下の電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。

■ 申込締切：平成31年4月12日（金）
（ただし，定員を超えた場合は申込みを締め切らせていただきます。）

■ 入場料：無料

【問い合わせ・申込み先】

弘前大学 研究・イノベーション推進機構
TEL：0172-39-3907
E-mail：kensui@hirosaki-u.ac.jp
H P：<http://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/>

弘前大学における研究成果を専門外の方々にわかりやすく紹介し、学術研究を通じた地域との交流と対話の場として「弘前大学創立50周年記念リレー学術講演会」過去・現在・未来への創造」を開催します。研究成果だけでなく、その研究を志したきっかけや研究者自身の生き様にせまる内容を提供いたします。大学と地域、弘前と世界、過去と現在から未来へと紡ぐ意味を込めた、リレー形式での講演会です。

4月20日（土）14:00～15:30
弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール
第一回「音楽の魅力」
教育学部・和田 美亀雄 杉原 かおり

5月11日（土）14:00～15:30
期間満了2階オープンプラザ
第二回「学芸の魅力」
理工学研究所・渡辺 美樹

5月18日（土）14:00～15:30
期間満了2階オープンプラザ
第三回「お菓子の魅力」
人文社会科学部・渡辺 達夫

7月13日（土）14:00～15:30
期間満了2階オープンプラザ
第四回「医学の魅力」
農学生命科学部・木村 明子

9月14日（土）14:00～15:30
教育学部1F中庭
第五回「医学の魅力」
医学研究科・大山 力

*5回全て受講した方には、受講証明書と弘前大学記念グッズを授与します。

教育学部
* 和田 美亀雄
杉原 かおり

4月20日(土)
14:00~15:30
弘前大学
創立50周年記念会館
みちのくホール

第二回「学芸の魅力」 理工学研究所 渡辺 美樹
第三回「お菓子の魅力」 人文社会科学部 渡辺 達夫
第四回「医学の魅力」 農学生命科学部 木村 明子
第五回「医学の魅力」 医学研究科 大山 力

先着 300名
要 申 込

学 内 掲 示 板

弘前大学出版会から新刊のご案内

Radiation Environment and Medicine 編集委員会 編「Radiation Environment and Medicine Vol.8 No.1」(A4変形判・pp.1-38, 定価1,188円:税込)を出版しました。

～紹介文～

弘前大学は、さまざまな原子力関連施設が立地する青森県において、万が一の事態に際して地域の安心・安全を確保するため、被ばく医療に関連する取組みを平成20年度から推進してきてきました。平成27年8月には原子力規制委員会から原子力災害医療に対応する施設として「高度被ばく医療支援センター」及び「原子力災害医療・総合支援センター」の指定を受けるに至り、これに併せて弘前大学放射線安全推進会議の下に「放射線安全総合支援センター」が設置され、様々な活動に取り組んでいます。

これまでの弘前大学による被ばく医療関連の人材育成事業の一環として平成24年3月に刊行を開始した被ばく医療に関する学術誌 Radiation Emergency Medicineは、第5巻1号から、より広い分野からの投稿に対応する目的で、誌名をRadiation Environment and Medicineに改めました。

第8巻1号には、放射線計測、放射線治療、被ばく医療教育、リスクコミュニケーション等の6報の論文が掲載されております。

今後も、放射線防護、線量評価、生物影響、放射線計測、被ばく医療教育、放射化学分析、放射線看護、疫学調査、臨床研究など放射線科学の幅広い分野にわたる論文を掲載していく予定です。

ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。



弘前大学出版会から新刊のご案内

地域社会研究科 平井太郎 編著
北原啓司・藤崎浩幸・佐々木純一郎・土井良浩・白石壮一郎・杉山祐子・近藤史 著

『ポスト地方創生 大学と地域が組んでどこまでできるか』

(A5判, 204頁, 定価1,512円:税込)を出版しました。

～紹介文～

今こそ地方創生の次のステージを見晴らすか！本書は、弘前大学のさまざまな分野の研究者が、地域のみなさんと組んで、地域の未来のためにどこまで何ができるかに挑戦した軌跡をまとめたものである。キーワードは「持続可能な地域の未来」。そのために著者らは、中央からのお仕着せでない将来像を、それぞれの研究の強みを生かして導き出す。それだけでなく、普通に地域で暮らすみなさん、たとえば農業を営む多くの方々や若者たち自身が、自分たちのペースで地域の将来を切り拓く実践が、どうしたら始まるのかを、数年にわたり現場に関わりながら明らかにする。地域の未来について何かやりたい、何となく不安を覚えるすべての方に必読の書。

ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。



弘前大学創立70周年記念事業について

弘前大学は昭和24（1949）年5月に新制大学として発足して以来、平成31（2019）年に創立70周年を迎えます。

創立70周年に際して、国際化や男女共同参画の推進、学生支援の充実など、主として創立80周年までの10年間の教育研究の向上に資する事業を実施すべく計画を立てております。

については、多くの役職員の皆様から募金にご協力いただいているところではございますが、創立70周年記念事業を成功させるため、更なるご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、創立70周年記念事業のホームページでは、クレジットカードによる寄附も可能でございますので、ご活用いただければ幸いと存じます。



【弘前大学創立70周年記念ロゴマーク】

【創立70周年記念事業ホームページ】 <https://www.hirosaki-u.ac.jp/70th.html>

○70周年のロゴマークを使用したパソコンの壁紙を作成しました。

右記URLからご覧いただけます。 <https://www.hirosaki-u.ac.jp/36723.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第47号」では、「発見！国立大学」において、弘前大学公式ウェブマガジン「HIROMAGA（ヒロマガ）」が紹介されています。ぜひご覧ください。

（本学関連記事掲載）最新号「国立大学第51号」

<http://www.janu.jp/report/koho/51gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029